



入社1ヶ月の私が見た

印刷屋にいる プロのお手本

KAWASHIMA
PRINTING
RECRUIT HAND BOOK



はじめに

この冊子制作の企画を任せてもらった私は、
まだ入社してから1ヶ月しか経っていない新入社員。

そんな私が皆さんに何を伝えられるだろうと考えたとき、
研修を通して感じていた社員一人ひとりの
技術の高さだと気がつきました。

長年勤めている社員が当たり前に行っていることでも
新入社員にとっては新鮮で、ワクワクすることばかり。
紙の扱い方ひとつで感動してしまったこともあります。

様々な分野で活躍するプロたちの“手元”を見ながら、
小さな印刷会社の高い技術を感じてもらえたら嬉しいです。

WebPlus事業部 WEBシステム課
佐藤 咲

CONTENTS

はじめに	2
新入社員インタビュー	4～5
川島印刷のおしごと	
総務部	7
営業部	8
制作部 制作課 編集チーム	9
制作部 制作課 デザインチーム	10
制作部 カメラマン	11
プレス部 製版課	12
プレス部 印刷課	13
プレス部 製本課	14
WebPlus 事業部 WEB システム課	15
社長メッセージ	16



入社前のきもち。
新入社員、

2016年4月、
川島印刷に入社した2名に
インタビュー！

それぞれの個性あふれる
就活スタイルと
現役就活生への
メッセージ。

Takuya Horikoshi's DATA

001 | WebPlus事業部 WEBシステム課

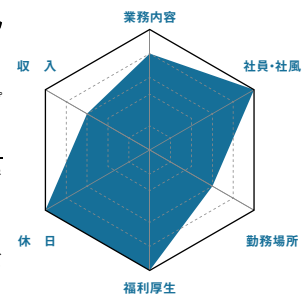
企業を選ぶポイント

堀越 拓也

出身校 | 専門学校 山形 V. カレッジ
性格 | マイペース
就活タイプ | 一期一会コミュニケーションタイプ

私の就活スタイル

大して変わった方法などはありませんでしたが、合説や企業説明会などで一緒になった何人かの就活生と積極的に話すように心がけていました。こういった悩みを持って、こういった事に労力を費やして、どう就活に対して動いているかなど話すことで勉強になったこともありました。



入社の決め手

高校時代にインターンシップで弊社にお世話になった経験があるのが主な決め手です。当時のままの社内、社員の方々と企業訪問の際お会いし、懐かしさやどこか安心感を覚え、地元で家からも遠くないということもあり入社を決めました。

入社後のこと

学校でデザインについて学んだものの、実際に仕事してみるとわからないことや、自分の知識の不足を痛感しています。ですが、社員の方々がフィードバックなりアドバイスをくださるので、毎日勉強になっています。

就活生へひとこと

周りの声よりも自分が納得できる道を見つけられる様頑張ってください！そして、内定を頂いた後は最後の学生生活を楽しみまくってください。（勉強はほどほどに）



Saki Sato's DATA

002 | WebPlus事業部 WEBシステム課

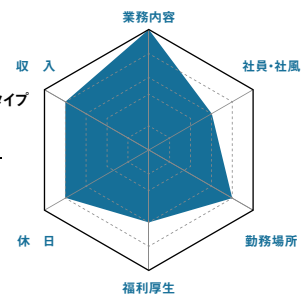
企業を選ぶポイント

佐藤 咲

出身校 | 東北芸術工科大学
性格 | お調子者
就活タイプ | 笑いあり涙あり就活エンジョイタイプ

私の就活スタイル

楽しんで就活をしていました。大量の情報やプレッシャーに押しつぶされたことを機に、就活サイトの利用を減らし自分の足で企業を探すことにしました。内定を取るだけでなく、世の中で活躍している社会人と話ができるチャンスだと考え始めてから、充実した毎日になりました。



入社の決め手

まさか自分が米沢で働くなんて半年前まで考えてもいませんでしたが、自分に関心を持ってくれて、期待してくれる社員の姿勢に応えたいと思うようになり、入社を決めました。

入社後のこと

入社して間もないのに、何でも挑戦させてくれます。挑戦してみたい！やってみたい！という声に社員皆が協力してくれる最高の環境で働いていると思います。

就活生へひとこと

就活を楽しむのもつまらなくするのも自分次第。思わぬところに出会いがあるかもしれません。視野を広く持って、いろんな世界を見てきてください。



川島印刷のおしごと



総務部のおしごと

縁の下の力もち。

「人事・労務管理」「伝票処理」「文書管理」「受付業務」などなど、様々な役割があります。来客・電話応対では一番初めにお客様と接する部署です。難しいこともある反面、様々なお客様と出会える面白さもあります。また、社内の業務が円滑に進むよう、社員のみなさんとのコミュニケーションを大切に、縁の下の力もち的な存在を目指しています。2名しかおりませんが、笑顔と元気をモットーにしている、毎日笑いの絶えない事務所です。

文：総務部 澤村優子

咲レポ

ズバリ「お母さん」という言葉がびったりで、入社前から距離感を感じなかった部署です。某国民的アニメ「サ●エさん」のフネさんと同じくらいの安心感があります。うまく伝わるといいのですが…。辛くなったらここ。困ったことがあったらここ。とにかく何かあったら総務部に顔を出すと元気になって仕事に取り組むことが出来ます。





営業部

のおしごと

会社とお客様をつなぐパイプ役。

私たち営業部の仕事はお客様と川島印刷とのパイプ役となり、お客様のお悩み・お困りごとを解決し、お客様の利益に貢献することです。業務内容としては顧客の新規開拓や既存フォロー、提案・見積り、お客様との打合せや納品、回収など多岐にわたります。お客様との面会や納期対応など、時間に追われ忙しい毎日を過ごしていますが、お客様から感謝されたり、自分の頑張った成果が数字で表されるので、大変やりがいのある職種です。

文：営業部 渡邊広樹

咲レポ



営業といえば、一方的にお客様に商品売り込むイメージが強かったのですが、実際はお客様の気持ちに寄り添って、お客様が抱えている問題を解決する策を提案していることを学びました。また、外回りだけでなく商品を完成まで導くのも営業の仕事です。とある社員が「他部署が演奏者なら営業部は指揮者のような存在」と言っていましたが、まさにその通りです。



制作部 制作課 編集チーム

のおしごと

活字のスペシャリスト。

記念誌、自分史、作品集などの節目に作る冊子から会報・文集（小学校・中学校・高等学校）など、定期的に作成するページ物があります。業種や印刷物の内容により、そのイメージに合ったデザイン・レイアウトを行い、それに基づき編集作業を行います。編集、企画、提案、全ていちから始めるものは大変というイメージを浮かべるかもしれませんが、自分の考えがそのまま形になる制作物には時間がかかった分、出来上がった時の達成感があります。お客様からの「良かったよ、ありがとう。」の声は、自分の励みになり、次の制作物にける意欲につながります。

文：制作部 鈴木貴美子

咲レポ



毎日活字と向き合っている頼れるお姉さんチームです。たかが文字。されど文字。書体や文字の大きさ、バランスによってどれだけ文章を魅力的に魅せることが出来るかが問われるところだと思います。学校の文集や作品集などの分厚い冊子を作り上げる根気強さを見習いたいですし、実は勝手に憧れの存在として見えています。





制作部 制作課 デザインチーム

のおしごと

想いをカタチに。

私たちの主な業務は、お客様の販促に繋がるチラシやパンフ、パッケージなどを中心に企画・デザインを行うこと。お客様が求めるデザインに仕上げることはもちろんですが、「その商品やサービスの価値が、伝えたい人にきちんと伝わる構成になっているか」を意識し制作しています。当社が「米沢で1番お客様の商売繁盛を応援している印刷会社」であることを肝に銘じ、新入社員1名を迎えパワーアップした個性豊かな5名で日々精進しています。

文：制作部 沼澤静江

咲レポ



皆さんが熱心にパソコンに向き合っている姿をよく目にします。ポスターやチラシ、パンフレットなどのデザイン制作はもちろんですが、そこにデザイナーのスキルやノウハウを詰め込んでお客様へ提案しているところがこのチームのすごいところです。アイデアやアドバイスをもらえるので、仕事に行き詰ったときはよく相談しに行きます。



制作部 制作課 カメラマン

のおしごと

写真の持つチカラは大きい。

印刷物やWEBでも、写真の持つ情報量は文字以上に大きいものがあります。そんな写真画像をいかに魅力的に見せるかが問われる仕事です。お客様からお預かりした原稿や写真データを画像処理で色を整え印刷出来るデータに変換したり、要望があればカメラマンとしてイメージに沿った写真を提供しています。カメラが好きな人なら写真も上達し、趣味と実益を兼ねた仕事だと思います。

文：制作部 植野浩二

咲レポ



撮影や写真編集を行っているところです。写真の持つ情報量は文字以上に大きいという言葉は、長年カメラを構えてきた人だからこそ言える重みのある言葉だと思います。カメラが好きな人なら多くのことを学べるはず。過去に撮った写真を見せてもらったりカメラの話をしたりするのですが、一度話すと止まらなくなるので本当に写真が好きなんだと思っています。





プレス部 製版課

のおしごと

人の眼とデジタルの力をフル活用。

私たち製版課は、原稿との違いや文字間違い、誤字脱字やレイアウトの不備などを訂正・チェックする校正部門と、制作課で作成したデータを各印刷機種、製本加工に最適な仕様に合わせて版を出力する刷版部門を兼ね備えた部署です。

また、制作部門とプレス部との重要なパイプ役を担い、校正技術の精度向上と密な情報共有、経験を積んだスタッフの確かな実力・技術・感性により「人間の眼」と「デジタルの力」をフルに発揮しています。

文：プレス部 川合礼子

咲レポ



一言でこれ!と言えないくらい一人ひとりが全く違う仕事をしているので、誰かが欠けても成り立たない部署です。集中して誤字脱字のチェックを行っている人がいる一方、よく動き回っている人もいて個性豊かです。デザインチームや編集チームとプレス部を繋ぐ重要な部署なので、どちらからも頼られている存在です。



プレス部 印刷課

のおしごと

熟練された職人の業。

私たち印刷課は、実際に印刷機を操作して商品の特性に合わせて様々な技術を駆使し、印刷物を美しく仕上げるのが仕事です。ベテラン揃いの6人の印刷オペレーターは、プロの目と熟練の業を兼ね揃えた職人「6人のサムライ」です。少数精鋭の組織において、業務の成果を最大限に発揮させるために、個人やチーム、個性や能力、それぞれの視点でどのように業務効率を高められるか、業務の幅を広げながら自身の能力を高めていくことが求められる部署でもあります。

文：プレス部 川合 護

咲レポ



「印刷は五感を使ってするもの。気温や湿度などによって左右されやすく、失敗しやすい。だからこそ高い技術を持った人が必要だ。」とお聞きしました。印刷はポチッとボタンを押せば簡単にできるものだと思いついていましたが、実際は汗水流すほどの力仕事から色や絵柄のズレがないかを確認する繊細な仕事まであります。そんな力強さと繊細さを兼ね備えた人たちが集まっています。





プレス部 製本課

のおしごと

一人何役もこなす多能工集団。

私たち製本課は一番最後の工程を受け持っており、パンフレット、伝票、取説など印刷工程から刷り上がってきたものを加工し製品に仕上げる部署です。お客様により良い製品をお届けしたいと思いながら個々の能力を最大に使い、常に考え業務に取り組んでいます。一つの製品を作るにも製本仕様がいくつもあり、お客様に合った仕様を営業部と相談しながら製品を仕上げています。人数が少ない部署なので多能工で作業を進めています。

文：プレス部 井上政則

咲レポ



紙を数える、揃える、切る、丁合する、包装する…。これらの様子を見て感動したのは生まれて初めてです。スピードと正確さを兼ね備えており、まさに神業。説明なんかするよりも実際に見てもらいたいほどの腕前です。印刷課にも言えることですが、紙の扱いがとても上手で、いつも見とれてしまいます。



WebPlus 事業部 WEB システム課

のおしごと

紙×WEBの可能性を求めて。

WEBサイトの制作、運営、分析、解析、コンサルティング、マーケティング、ネットショップの代行などを行いながら、お客様の価値を生み出すお手伝いをしています。印刷会社といえば紙ものを扱っているイメージばかり先走ってしまいがちですが、WEBと紙もの、どちらも情報伝達には欠かせないものです。そして、70年の間お客様の価値発信に携わってきた当社だからこそWEBの本当の力を120%活用することができます。この2つの媒体を駆使し、これからお客様の魅力や新しい価値を発信していきます。

文：WebPlus 事業部

咲レポ



目まぐるしく変化するWEB業界とは裏腹に、ひと際和やかな部署です。だからと言ってのんびりしているわけではありません。にこやかな笑顔の裏にはお客様の要望を聞き出すヒアリング力、鋭い分析力、形にするデザイン力など多くのスキルが隠されています。それぞれのプロが集い、協力しながら仕事に取り組んでいます。



壁にぶち当たっても、失敗しても
次の成功のためにあるのだから果敢に挑戦する姿勢が大切です。
何でも挑戦できる楽しい会社と一緒に働いてみませんか？

代表取締役 川島 良範

制作：株式会社 川島印刷
<https://kawa-prt.com>